

建設技能労働者の人材確保のあり方に係る 検討会について

1 開催目的

建設産業においては、建設投資の大幅な減少、就業者数の減少等を背景として、就業者の高齢化、若年入職者の減少が進行している。

このような状況の中、建設産業の持続的な発展を図るためには、将来を担う中核的な建設技能労働者を確保し、次世代への技能承継を図っていくことが喫緊の課題となっていることから、建設技能労働者の人材確保のあり方について検討を行う。

2 議事の公開

- ・ 検討会の議事は非公開とし、冒頭のみカメラ撮りを可能とする。
- ・ 検討会の資料は原則として公開し、議事概要については検討会終了後に公開する。

3 スケジュール

検討会は、2ヶ月に1回程度のペースで議論を進め、1年程度をかけて取りまとめを行う（必要に応じて、中間取りまとめを行う）。